

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

高石市長

|                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 市町村名<br>(市町村コード)  | 高石市<br>(27225)     |
| 地域名<br>(地域内農業集落名) | 取石地区<br>(富木)       |
| 協議の結果を取りまとめた年月日   | 令和6年6月26日<br>(第1回) |

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域農業の現状及び課題

・60歳以上の農地所有者が73%を占めている  
・10年後、貸し出したい・売却したい、貸出または売却したいと考えている方が41%  
・後継者がいるが就農するか未定、後継者なし、あわせて45%  
以上より、農地を維持していくためには、新たな農地の担い手を検討する必要がある。  
また、接道していないために耕作が困難なほ場が、多く存在し、道路整備による営農環境の整備が必要。  
さらに、高齢化や、新たな担い手の検討にあたり、農業機械の導入も必要。  
農業機械や農業資材の高騰による収益性の悪化も課題。

## (2) 地域における農業の将来の在り方

・まずは、現在の稲作や畑作が中心の営農形態を維持する。  
・取石地区農空間づくり協議会と連携し、農道整備により営農環境を改善したうえ、新しい担い手を確保し、農地の維持・振興をすすめる。  
また、近隣の公園整備に伴い交流人口の増加が予想されるため、市民農園や観光農業の可能性を検討する。  
・近隣の小学校と連携し、食育を通じた将来の担い手確保についても検討する。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

## (1) 地域の概要

|                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| 区域内の農用地等面積                       | 2.4336 ha |
| うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積      | 2.4336 ha |
| (うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】 | ha        |

## (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

取石地区

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

## 3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

## (1) 農用地の集積、集約化の方針

新たな担い手を確保できた場合、農地所有者の意向を踏まえながら、担い手を中心に集積を検討する。

## (2) 農地中間管理機構の活用方針

|                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| 所有者の貸付意向を踏まえながら、農地中間管理機構への貸付を行う。                                                |
| (3)基盤整備事業への取組方針<br>現在取り組んでいる農道整備をすすめる。接道がないことによる耕作放棄地を減らし、農地利用を促進する。            |
| (4)多様な経営体の確保・育成の取組方針<br>地元の意向を踏まえながら担い手を確保するため、JAや大阪府と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。 |
| (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針<br>農地所有者の意向により、農作業委託業務とマッチングをすすめる。          |

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

|           |             |         |          |      |
|-----------|-------------|---------|----------|------|
| ①鳥獣被害防止対策 | ②有機・減農薬・減肥料 | ③スマート農業 | ④畑地化・輸出等 | ⑤果樹等 |
| ⑥燃料・資源作物等 | ⑦保全・管理等     | ⑧農業用施設  | ⑨耕畜連携等   | ⑩その他 |

【選択した上記の取組方針】